

6月議会 あらまし

※全議案の議決結果はホームページでご覧いただけます。



QRコード

令和2年第2回定例会（6月議会）は、6月1日に開会し、18日までの会期で開催しました。

一般質問は、9日から11日までの3日間で13人の議員が主に「新型コロナウイルス感染症」への拡大防止や支援の在り方などについて行いました。12日の予算決算委員会では、一般会計の補正予算を審査しました。

18日の議案審議では、空家等対策の推進に関する条例制定や新型コロナウイルス感染症対策及びGIGAスクール構想に係る学校ICT環境整備に伴う一般会計の補正予算など、村長提出の議案21件全てを可決・同意しました。

GIGAスクール構想…児童生徒1人1台端末、および高速大容量の通信ネットワークを一体的に整備し、公正に個別最適化された学びを全国の学校現場で持続的に実現させる構想
GIGAはGlobal and Innovation Gateway for Allの略

GIGAスクール構想 加速

可決

児童生徒1人1台タブレット端末整備

「GIGAスクール構想」が国の補正予算に盛り込まれたことに関連し、村は小・中学校の全ての児童・生徒にタブレット端末1人1台を本年度中に整備するため、6月議会で補正予算を計上し、議会は全会一致で可決しました。

令和3年度までにタブレット端末を整備する予定でしたが、国の整備支援を元に前倒して10月から利用できるように配備します。

新型コロナが再び感染拡大に向かい、休校となる状況も見据え、早急な整備が必要と判断しました。また、自宅へのタブレット持ち帰りを進めたい考えで、併せて各家庭でのオンライン学習を可能とするネットワークも整備します。



▲ ICT を活用した授業のようす

ICT…情報通信技術 (Information and Communication Technology) の略

5月14日
臨時会

新型コロナウイルス感染症関連 村独自策を含む補正予算を可決

去る5月14日の臨時会では、国民一人あたり一律10万円を給付する国の特別定額給付金や新型コロナウイルス感染症対策として、村独自の支援策を含む一般会計の補正予算など、専決処分の承認及び村長提出の議案12件について慎重審議の結果、全てを可決しました。また、村に対し事業者や団体から不織布マスク約1万枚の寄付があったことの報告を受けました。

新型コロナウイルス感染症対策の新規事業に係る補正予算が計上され、売り上げが減少する商工業者対策、子育て世帯への支援が盛り込まれました。同感染症により飲食店等の売り上げの減少、解雇や雇い止め、休校に伴う家計への負担増大など村民生活は待たなしの状況です。臨時会において可決した補正予算が、いち早く村民の生活支援、経済対策につながるよう引き続き注視していきます。